

ごみ減量・もったいないねット山形 ニュース

平成25年11月発行

会長：
かなざわ かずこ
金澤和子

会のイメージソング完成!!

CD
プレゼント!!
↓詳しくは下記

買い物
エコフレンド部会
広報部会
連携事業

『地球は今こそ、もったいないねット』

買い物エコフレンド部会と広報部会が連携して進めていたイメージソング『地球は今こそ、もったいないねット』がついに完成!

このたび、「やまがた環境展2013」の舞台上で初披露されました。

作詞・作曲は、本会会員で市内で音楽活動をされている、公認会計士の高橋一夫さん。高橋さんは、これまでも、地区の自治会長である奥様が、町内の違反ごみの発生に困っている姿を見るに見かねて、ごみの『分別音頭』を自主的に作詞・作曲されたという自他共に認める“ごみ減量マン”です。今回も、当会のお願いを快諾していただき、完成となりました。

曲の収録には、イオン山形南店チアーズクラブの子供たちのほか、金澤会長をはじめ、買い物エコフレンド・広報両部会のメンバーがコーラスとして参加しています。

また、初披露の舞台では、ダンススタジオブリリアンの子供たちが、曲に合わせたヒップホップダンスを披露し、花を添えてくれました。

今後、イメージソングとダンスは、各種イベントやキャンペーン等で活用していく予定です。お楽しみに!



初披露!! (やまがた環境展2013)



収録のようす

広報部会長：
むらなか ひでお
村中秀郎



買い物
エコフレンド部会長：
なか むらあゆみ
中村明千

★イメージソングの曲と楽譜は、
本会のホームページから
ダウンロードできます。

詞は

『ごみ減量すすむくん・
かなえちゃんかるた』の
読み札をアレンジ

『地球は今こそ、 もったいないねット』

もったいないねット、もったいないねット
※ 地球は今こそ、もったいないねット

- 1 合言葉 リデュース リユース リサイクル
いりません うち毎日 マイバッグ
裏表 使って紙を大切に
えーほんと 葉っぱも皮も 食べられる
(※)
- 2 お魚を 骨まで食べて カルシウム
買い物に 出かける前に メモしよう
給食は 残さず食べて ごみ減らす
繰り返し 今の入れ物 また使おう
(※)

- 3 毛糸の服 ほどいて編んで 手袋に
サツマイモ 生ごみ肥料で 育てよう
水道水 小指の太さで 無駄無くす
大切に 使えば 喜ぶ オモチャたち
(※)

- 4 天ぷらに 使った油は 燃料に
歯ブラシは 古くなったら 汚れ取り
冷凍は 薄く延ばせば すぐ凍る
んー わかる 雑がみ分別
リサイクル
(※)
(※)

いっしょに
歌おうね♪



ごみ減量



作曲者：高橋一夫さん
(『ズンチャカ音楽
制作研究所』を主宰)

イメージソングを収録したCDを20名様にプレゼントします! 官製ハガキ又はEメールで氏名・住所・電話番号・ひとことをご記入の上、平成25年12月27日(必着)まで事務局にお送りください。抽選のうえ、当選者に発送します。

祝 エコキャップ啓発賞を受賞!

平成 25 年 6 月 1 日 (土)

NPO法人エコキャップ推進協会より、エコキャップ運動の市民への啓発に貢献したとして「エコキャップ啓発賞」を受賞しました。昨年の環境大臣表彰受賞に次いで2つ目のメダルとなりました。

エコキャップボックスの作製、配布やエコキャップ運動をもったいないマップ等本会のごみ減量啓発ツールに掲載したことなどが高く評価されました。



三 のぼり旗 をいただきました

平成 25 年 8 月 9 日 (金)

山形環境保全協同組合【本会会員：代表理事 小林克己氏】より、ごみ減量標語、ごみ減量すむくん・かなえちゃんかるたをもとに作製されたミニのぼり旗をご寄附いただきました。事業者会員に配布し、ごみ減量啓発の為、有効に活用してまいります。

(山形環境保全協同組合には本会より感謝状を贈呈いたしました。)



平成25年度

平成 25 年 5 月 30 日 (木)

ごみ減量・もったいないねット山形総会を開催!!

平成25年度の総会が、「ごみゼロの日(5月30日)」に行われ、100名を超える会員の皆様に参加いただき、事業や予算について協議され、全議案が承認されました。

また、本会の運営スタッフとして、多くの事業企画に参加し、ご活躍いただいた蔵城美智子さん、佐藤妙子さんのお二人に「もったいないアワード」が贈られました。

さらに、第2部情報交換会では、講師に株式会社ドンドンアップ【本会会員】の岡本昭史氏をお招きし、「みんなで目指そう! 日本一!! ~“ごみゼロやまがた”を目指して~」と題して、古着リサイクルの現状などをお聞きました。



→ もったいないアワード



→ 岡本社長

山形市役所 1 階エントランスにて、株式会社ドンドンアップのご協力により、1 日限りの古着交換を開催しました。

古着 5kg の持込につき、マーケット内の古着 1 点と交換できるとあって、多くの方にご利用いただきました。1 日のみの開催でしたが、古着等 720kg を回収し、古着交換枚数 51 枚でした。



同時開催 古着交換 “もったいないマーケット”



広報部会

「きせかえぬりえ」 集まってま〜す☆

広報部会では、NPO法人まちづくり山形【本会会員】と連携して作製した「えこぬりえ」を使い、未就学児〜小学校3年生を対象に『きせかえぬりえコンテスト』を行います。

広報部会で審査を行い、優秀な作品には賞状、賞品を用意し、来年2月の「第5回ごみ減量かるた大会」で表彰します。

現在、作品を募集中で、11月30日(土)メ切です。

10月26・27日のやまがた環境展2013でも「ぬりえコーナー」を設置し、250名を超える子供たちに参加してもらいました。

どんな作品が集まってくるのか、楽しみです!



環境展のようす

子供たちが熱心にぬりえを楽しんでいました。「えこぬりえだ」と駆け寄ってきたり、「ぬりえやりたい」とお母さんの手を引っ張ってきてくれました。

コンテストをするという、掲示してある作品を見てから始めた子供たちもいました。

広報部会
まつもと
松本



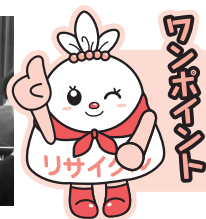


部会長：

さいとう じゅん
齋藤 淳

・食材の上手な活用とコンポスト容器の使い方 (6/17) 長岡慶子アドバイザー

ごみをださない工夫、乾燥や冷凍保存を上手に活用して、食材を無駄なく使うコツを教えてください、それでも残った生ごみは、コンポスト容器を使って、おいしい野菜作りの肥料に使うことを学習しました。



残った食材を...

- ①調理 (余った食材を上手に活用しましょう。)
- ②冷凍 (野菜の残りくずは、捨てずに冷凍しましょう。)
- ③乾燥 (天気の良い日は、干して保存食にしましょう。)

・「EMボカシ容器の上手な使い方」(6/27) エコ・いではの会

EM発酵やEM菌全般の活用術、ボカシの作り方から肥料としての活用方法について学習しました。グループに分かれてのEMボカシの作り方の実演や「わたしの家庭菜園自慢」と題し、「生ごみは、おいしい野菜を作る資源へと変わった」とスタッフからの体験談が事例として紹介されました。



イーエム
EMってなあに？

EMとは

いま、微生物を利用した資材として世界でもっとも広く使われているのが「EM」です。これは、Effective (有用な) Microorganisms (微生物群) の頭文字に由来しています。EMには、安全で良い働きをする善玉菌の微生物がたくさん含まれていますが、中でも乳酸菌、酵母、光合成細菌が特に大切な働きをしています。EMはこげ茶色のさらさらの液状で、少し酸っぱい臭いがするのが特徴です。食品加工に使う良い微生物ばかりなので、手についたり、口の中に入っても安全です。EMの原液の中には、1CCあたり約1億の微生物がはいっています。使う際には、目的に合わせて、薄めて使います。また、EMには、増やすことができるという大きな特徴があります。



生ごみ処理以外に
EMは何に使えるの？

悪臭の基であるメタンやアンモニアは、EMにとってのエサとなります。学校のトイレやくつ箱、掃除道具入れ、マットや跳び箱などに約500倍の水でEMをうすめてまけば、臭いを消すことができます。

プールの清掃にも使われています。また、EM生ごみ発酵肥料は、花壇や農園で植物を育てるために利用できます。

家庭では、服や靴下、布団などの臭いも悪い微生物のしわざです。EMをタンスやカーテン、トイレの排水口などにまくことによって、悪い微生物を抑える働きをしてくれます。



リサイクルツアー

新たな発見!! ごみ減量につながるリサイクル施設を見学しました。

10月8日(火)、抽選で選ばれた61名の方が参加し、リサイクルツアーを実施、3ヶ所の施設を見学しました。

上山市榑下にある(株)丹野「エコプラザ」を訪問し、「エコたいひ」の製造過程を学びました。「エコたいひ」は、山形県リサイクル商品としても認定されています。

(株)高良山形営業所は、市内で営業する古紙問屋さんで、本年4月に小型家電リサイクル法が施行され話題となっている小型家電類の再資源化へ向けた取組みを進めています。金・プラチナ・パラジウムなどのレアメタルがどのようにリサイクルされていくのか？その過程を学びました。



(株)高良



(株)丹野「エコプラザ」

最終処分場は、もやせないごみや、清掃工場から出る焼却灰等を埋め立て処分をする施設で、処分場の埋め立て方式や現状などを学びました。

参加者からは、「私たちが出したごみを丁寧に分別し、再利用できるようにしてくれる人たちの努力が伝わってきました。」「分別の必要性を改めて実感した。」など多くの声が寄せられました。

ごみ減量 アドバイザー部会

アドバイザー活躍中!!



部会長：
かの じゅんこ
鹿野順子

今年も、市内で行われる学習会に、ごみ減量アドバイザーを派遣しました。学習会7回、計250名の方に、ごみ減量の方法や、市のごみの現状、エコ工作などを学習していただきました。参加された方の笑顔や感想をご覧ください。



6/3

(月)

畳のへりでポーチ作り
ねん金クラブ

楽しい！
捨てられる運命の
材料で素敵な
ポーチができました。

5/14

(水)



山形の食と環境
山形大学地域教育文化学部



8/6

(水)

夏休み！
牛乳パックで動く船作り
東部公民館・西部公民館
・市社会教育青少年課



自分で飾りなどを考えて
作れて、楽しかった。
輪ゴムで動くのが良かった。

地域の仲間と
風呂敷の使い方を楽しく学習



7/8

(月)

生活一般の節約術
沼木大鷹ふれあいサロン

9/17

(水)

ごみ減量学習会
むつみハイム



わたしも
作ってみたよ



意外とむずかしい『分別クイズ』
「じえじえ!! これは出せないの?」



10/15

(水)

もったいない！
ごみは宝の山なんです
やまがた成年後見アドバイザーの会

子ども達がみんなて使える
物を作れて喜んでおり、
自分は、分別クイズで色々
な事を学べて、良かった。
(保護者の方)

じゃじゃ〜ん★

10/5

(土)



ごみ分別とマイバッグ作り
大郷小学校第4学年

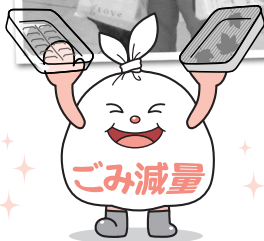
食品トレーリサイクルキャンペーン

買い物
エコフレンド部会

6月下旬から7月にかけて、食品トレー店頭回収の正しい出し方についてお知らせするため、スーパーの店頭にてキャンペーンを行いました。ご協力いただいた会員スーパーさん、ありがとうございました。

★実施店舗

日 時	店 舗 名
6月27日(木)	イオン山形北店
7月 1日(月)	ヨークベニマル大野目店
7月 1日(月)	COOPしろにし店
7月 5日(金)	ショッピングセンター吉田
7月10日(水)	ヤマザワ北町店
7月13日(土)	おーばん嶋店
7月14日(日)	マックスバリュ山形駅西口店
7月19日(金)	元氣市場たかはし元木店



部長：
なか みよう せん
中村明干



ごみ減量 ロビー展で キャンペーン

5月30日～
6月5日

本会の活動内容やごみの減量についてお知らせしました。

本会会員企業の株式会社丹野、花王カスタマーマーケティング株式会社より啓発品を提供いただき、多くの市民の方にPRすることができました。

また、買い物エコフレンド部会のメンバーが、雑誌みの分別方法やごみの減量方法など、来場者の質問に細かく答えていました。お疲れさまでした!!

5R情報 発信部会

★家庭用もったいないマップver.4作製中

甦れ!時代タンス



昔、おばあちゃんが使っていた嫁入り箆笥、古いタンスを再び甦らせます。

現代では、後世に伝えられる家具が少なくなっています。捨てるには、もったいない。ときを越えてみなさんの温かい思いを後世に伝えるため、家具の修復・再生を手掛ける「時代屋さん」ぜひ、一度職人の技をご覧ください。



部長：
すすき たかお
鈴木隆男

利用者の声：ごみ減量・もったいないねッ山形
加藤事務局長
自宅の茶箆笥を修復してもらいましたが、仕事へのこだわり、仕上がりの良さに非常に驚いています。匠自らが納得いくまで、仕事(修復)をしていることが伝わってくるようです。それが、お客様を満足させ信頼につなげていることがよくわかりました。すばらしい仕事をしてもらいました。

(株)家具のヤマヒョウ

山形市蔵王半郷字松尾川1109-5
TEL: 023-688-2624
FAX: 023-688-2646
URL: <http://yamahyo.com>
E-mail: jidaiya@yamahyo.com

本年3月「和風総本家」でも
全国放送されました。

編み物達人の リペア・リメイク!

よいものを長く、何世代にも渡って愛用する。ものを大事に使うことが、ごみ減量の大切なポイントです。ニットクリエイターの桐瀬真さんが、平成25年5月にオープン、ニットメーカーから出た残糸で編んだ「山形コースター」を代表作とし、山形の魅力を編み物で表現しています。一方で、編み物教室やセーターのほつれ直し(リペア)や、着られなくなった手編みのセーター等もお客様のニーズに合わせ、別の物にリメイクすること(要相談)もできます。ぜひ、一度訪ねてみてください。

とがせ
桐瀬商店
山形市蔵王半郷570-5
営業時間 10:00~18:00(不定休)
URL: <http://adagio.ciao.jp>
E-mail: makoto.togase@gmail.com



すすむくんの 『もったいない!』 第8回

このコーナーでは、
“ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた”を
1枚ずつポイントを踏まえて紹介します。



読句

けいとのかく
ほどいてあんで
てぶくろに

解説

寒くなってきましたね。
新しい手袋が欲しくなる季節ですが、ちょっと待って!
デザインが古くなったセーターや思い出の服をリメイクして、自分だけの手袋を編んでみてはどうでしょう?
手間がかかった分、愛着もわきますよ♡



今後の予定

- 「エコクッキング教室」
(ごみ減量学習部会主催)
25年12月3日(火)・6日(金)
霞城セントラル4F



- 「もったいないアカデミー」(ごみ減量アドバイザー部会・山形市共催)
26年1月29日(水) 食品トレーリサイクルと大人の工作
26年2月24日(月) 布リフォームと生活の工夫 山形市役所

- 「ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会」
(山形中央ライオンズクラブ主催：本会会員)
26年2月15日(土) 山形市総合スポーツセンター
「えこめりえコンテスト表彰式」
も同時開催



- 「やまがた市民活動まつり」 26年2月23日(日)

いっ
おぼえるの？



今でしょう！

ふんべつ
きほんのき

分別基本のキ

シリーズ

キ

プルタブは切り取らずに、
本体ごと集めましょう！

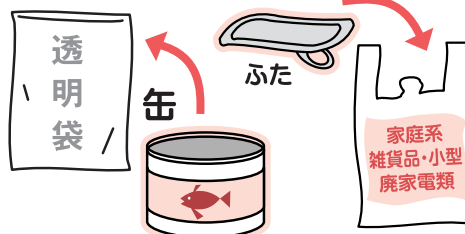
地域や学校などで行っている集団資源回収。昔は飲み物の缶のプルタブを切り取って集めたりしましたが、現在は本体と切り離さずにリサイクルできます。缶類を「スチール缶」と「アルミ缶」に分けて、プルタブを切り取らずに出しましょう。



キ

カンヅメのふたは
切り離したら「雑貨ごみ」へ

缶詰の缶本体は「びんかん類」の区分になり、透明袋で出しますが、「ふた」は取りはずしたら「雑貨品」に。青い文字の「雑貨品・小型廃家電類」袋で出しましょう。



作：TAKA2
トッコちゃん



会員情報

新たに入会いただいた団体・事業者
(H25.3.20～H25.10.17)

事業者

- ・パソコン工房山形店
- ・(有)志田商店
- ・(株)ビデオリサーチ東北支社
- ・ダンススタジオブリリアン
- ・イオンリテール(株)
- ・一般社団法人山形県勤労者福祉センター
- ・(株)環境思考
- ・(有)家具のヤマヒョウ
- ・社会福祉法人育愛会しらかば保育園
- ・桐瀬商店

会員数(平成25年10月17日現在)
個人：411名 団体：41団体
事業者：167事業者 計 619

問い合わせ・申込み先

「ごみ減量・もったいないねッ山形」事務局
山形市ごみ減量推進課内(市役所10階)

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
Tel 641-1212(内線699) Fax 624-9928
Eメール gomigen@city.yamagata-yamagata.lg.jp
ホームページは、「もったいないねッ」で検索



会費無料

会員募集中

